

昭和二十四年十二月二十日提出
質問 第一一 号

鉄道連帶輸送車扱貨物運賃に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十四年十二月二十日

提出者 金子與重郎

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

鉄道連帯輸送車扱貨物運賃に関する質問主意書

政府は、従来国鉄社線連帯輸送車扱貨物運賃は相互間のキロ程による通算制であつたものを、昭和二十三年七月鉄道運賃値上げの際、各線打切計算の併算制に改めて現在におよんでいるが、今次再度貨物運賃の値上げを実施することにより、国鉄沿線にあるものと社線沿線にあるものとの間に大なる経費の不均衡を生じたのは、国民経済上ゆゆしい問題である。

よつて現行併算制を廃して元の通算制に復すべきであると信ずるが、これに対する政府の方針を承りたい。

右質問する。